

各位

公益社団法人 日本技術士会中国本部

本部長 福田直三

化学/繊維/金属部会長 焼本数利

環境/衛生工学/生物工学/原子力放射線部会 副部会長 井上陽仁

講演会担当 化学/繊維/金属部会 副部会長 伊藤由実

## 公益社団法人 日本技術士会 中国本部

化学/繊維/金属部会、環境/衛生工学/生物工学/原子力放射線部会共催

## 2025年度 講演会のご案内【ハイブリッド講演会】

## 講演会テーマ「有機フッ素化合物（PFAS）の現状と対策」

拝啓 時下益々ご清祥の由お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当部会は、会員の資質能力向上と社会貢献活動とを目的として、毎年講演会を開催しております。本年度は、「有機フッ素化合物（PFAS）の現状と対策」をテーマとして、講演会を開催致します。

近年、有機フッ素化合物（PFAS）による水道水汚染が世間を騒がせております。暫定目標値を超える濃度のPFASが検出されたとの報道が相次いでなされ、地域住民に不安を生じさせています。

一方、PFASは1940年代に開発されて以来、防水、撥水加工などに50年以上使用されてきました。その中で、PFASによる健康被害は、1999年から2001年にかけて、米国内の訴訟事件で健康被害との関連性が認められたのみです。それ以降、PFASによる明確な健康被害は認められていません。

本講演会では、PFASについて公平で冷静な判断ができるよう、その正しい理解を助けるため、環境省、京都大学及び日本技術士会から、3名の講師の皆様より有機フッ素化合物（PFAS）の現状と対策についてご講演を賜ります。お誘い合わせの上、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

参加申し込みは、事務局事務の省力化のため、専用申込フォームからお願いします。なお、インターネットの利用環境のない方はFAX、電話での申し込みも可能です

【割引券、年間パスポートを使用されない技術士会会員）URL】

<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

【一般の方など技術士会会員以外、及び割引券、年間パスポートを使用される技術士会会員）URL】

<https://forms.gle/vHks265WBAugMJv76>

— 記 —

- 主催 中国本部化学/繊維/金属部会、環境/衛生工学/生物工学/原子力放射線部会
- 日時 2025年8月9日（土） 13:00～17:20
- 場所 ①広島大学東千田キャンパス地域連携フロア SENDA LAB（広島市中区東千田町1丁目1-89）  
②Web個人視聴：Teamsによるオンライン参加

## 4. 講演会プログラム

時間	講演会次第	司会進行	化学/繊維/金属部会 副部会長	櫻井 理孝
13:00～13:10	開会の挨拶	化学/繊維/金属部会 部会長	伊藤 由実	
13:10～13:20	オンライン講演会の留意事項説明	化学/繊維/金属部会 幹事	田代 博文	
13:20～14:30	【講演1】「有機フッ素化合物（PFAS）に関する環境省の取組」（広島会場にて講演） 講演者 環境省 水・大気環境局 環境管理課 有機フッ素化合物対策室 室長補佐 築山 直弘 氏			
14:40～15:50	【講演2】「環境水中のPFASs対策技術の現状と展望 -電気分解や電気化学分析等を中心に」（オンライン講演） 講演者 京都大学 複合原子力科学研究所 原子力基礎工学研究部門 教授 藤川 陽子 氏			
16:00～17:10	【講演3】「産業界におけるPFAS問題への対応と対策」（オンライン講演） 講演者 公益社団法人日本技術士会 化学物質管理研究会 幹事 株式会社 FT-Net 代表取締役 青崎 耕 氏			
17:10～17:20	閉会の挨拶	環境/衛生工学/生物工学/原子力放射線部会 副部会長	井上 陽仁	

## 5. 定員、対象、参加費、CPD、オンライン参加

- (1) 定員： ・会場 60 名、オンライン 150 名
- (2) 対象： ・会員・非会員の技術士・修習技術者の他、一般参加者も歓迎します。
- (3) 参加費： ・会員：500 円、非会員：1000 円（その他の一般参加を含む）  
・協賛団体所属の非会員：割引券使用で 500 円  
・協賛団体所属の会員：割引券使用で無料  
・会誌購読者：割引券使用で 500 円  
・連携協定校の教職員、一般学生及び「年間パスポート保有者」は参加費「無料」です。  
※オンライン参加の場合、統括本部一括支払いの会員以外は、郵便振替手数料が必要。
- (4) CPD： ・会場参加だけでなく、希望されるオンライン参加の方にも、日本技術士会から 4 時間 20 分の CPD 行事受講証を発行します。なお、オンライン受講者については、講演終了後にチャット欄に受講証入手先 URL を案内しますので、そちらをコピーして入手して下さい。
- (5) オンライン参加： ・講演以前に、事務局より招待メールをお送りしますので、そこに記載された URL より Teams 会議に参加ください
- ・ オンライン視聴を頂ける方は、以下①～⑧のいずれかを満たす方となります。  
①本会会員・準会員 ②協賛団体所属の会員・非会員 ③中国本部会誌購読者  
④連携協定校教職員 ⑤連携協定校の学生 ⑥技術士（非会員含む）  
⑦修習技術者（非会員含む） ⑧年間パスポート利用者  
・その他の皆様（一般の学生を含む）には、会場参加でお願いします。

## 6. 申込について

- (1) 締切り：2025 年 8 月 1 日（金）（定員になり次第締め切ります）
- (2) 参加費支払方法（オンライン受講者）
- ①技術士会会員（割引券、年間パスポートなし）
- ・下記 URL の日本技術士会 Web Site から申込みと支払をお願いします。「該当行事」の申込欄より「会場支払」、「一括支払」のいずれかを選択してください。
  - ・「会場支払」は会場受付で支払、「一括支払」は年会費請求時に年会費と共に事務局から一括請求となります（割引なしでオンライン参加される会員の方の支払いは、「一括支払」のみとなります）。  
【URL】 <https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>
- ②技術士会会員以外、割引券および年間パスポート使用者
- ・下記の URL より申し込みを行い、会場参加かオンライン参加を選択してください。  
【URL】 <https://forms.gle/vHks265WBaugMJv76>
  - ・会場参加の方は、参加費を会場受付でお支払いください。
  - ・会員以外でオンライン参加される方のうち、参加費をお支払いいただく方は、次の「ゆうちょ銀行口座」に振込をお願いします（振込手数料は申込者負担）。  
口座記号・番号：01330-0-6113 / 加入者名：公益社団法人日本技術士会中国本部
- (3) 電話・FAX での申込先・お問合せ先
- 〒730-0017 広島市中区鉄砲町 1-20 第 3 ウエノヤビル 6 階 日本技術士会 中国本部事務局 勝田  
TEL 082-511-0305 FAX：082-511-0309 E-mail:ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp

以上

中国本部化学／繊維／金属部会、環境/衛生工学/生物工学/原子力放射線部会主催  
2025 年度講演会  
有機フッ素化合物（PFAS）の現状と対策

講演要旨

【講演 1】

(1) 講演タイトル

「有機フッ素化合物（PFAS）に関する環境省の取組」

(2) 講演者所属・氏名

環境省 水・大気環境局 環境管理課 有機フッ素化合物対策室  
室長補佐 築山 直弘 氏

(3) 講演要旨

社会的に関心が高まっている有機フッ素化合物（PFAS）について、環境省では、令和 5 年 7 月に「PFAS に関する今後の対応の方向性」を公表し、PFOS・PFOA の管理の強化や科学的知見の充実など、PFAS に対する各種取組を進めている。

本題目では、同「対応の方向性」を踏まえたこれまでの環境省の取組や、PFAS に関する国内外の動向等について御紹介する。

【講演 2】

(1) 講演タイトル

「環境水中の PFASs 対策技術の現状と展望 -電気分解や電気化学分析等を中心に」

(2) 講演者所属・氏名

京都大学 複合原子力科学研究所 原子力基礎工学研究部門 教授  
藤川 陽子 氏

(3) 講演要旨

演者はこれまで PFASs の中でも PFOS や PFOA が環境水中に存在する場合を想定し、電気化学的手法による処理技術や機器分析による分解産物の追跡手法について検討してきた。講演では、水環境中の PFOA/ PFOS の実態と生成、PFOA/ PFOS の一般的な分解技術、PFASs の回収技術について紹介する。

演者自身は環境水、水道原水等を対象とする場合の PFAS s 対策手法の組み合わせとして下記を考えている。

- 1 PFASs の（できれば選択的）回収
- 2 固体残渣は焼却、熱脱着等
- 3 再生液や濃縮液は紫外線分解、電気分解

環境水の水質や PFASs 濃度、かけられるコストにより、最適な組み合わせは大きく異なることに注意が必要である。

## 【講演3】

### (1) 講演タイトル

「産業界における PFAS 問題への対応と対策」

### (2) 所属・氏名

公益社団法人日本技術士会 化学物質管理研究会 幹事  
株式会社 FT-Net 代表取締役  
青崎 耕 氏

### (3) 講演要旨

最近フッ素に対する世間の逆風が強まっている。国内においては、マスコミが「永遠の化学物質」などと揶揄(やゆ)して「PFAS (ピーファス)」と呼称し、フッ素全体が悪い物かのような報道をしている。

海外では欧州連合 (EU) では EU 化学品庁 (ECHA) が PFAS のほぼ全部を規制対象にしようという動きがある。

そのような逆風の中、産業界としては強い意志を持って事業を推進しつつ、行政と産業界とが連携し、社会と調和しながら進めてゆくことを紹介する。

以上

化学／繊維／金属部会、環境/衛生工学/生物工学/原子力放射線部会  
**2025年度講演会 参加申込書(8月1日締切)**  
 主催：公益社団法人日本技術士会中国本部  
 申込FAX番号：082-511-0309

標記講演会に参加します。

参加会場：  広島会場  自宅・勤務先等(オンライン)

(下記に■ [または☑] ください)

申込者	氏名	資格(注1) <input type="checkbox"/> 技術士 <input type="checkbox"/> 修習技術者 <input type="checkbox"/> その他 ・割引券、無料パスポート 有 無	区分(注2) <input type="checkbox"/> 正会員・準会員 <input type="checkbox"/> 協賛団体会員 <input type="checkbox"/> 会誌購読者 <input type="checkbox"/> 連携協定校 教職員・学生 <input type="checkbox"/> 一般学生 <input type="checkbox"/> 非会員
技術部門 (注3) ※複数選択可	<input type="checkbox"/> 機械 <input type="checkbox"/> 船舶・海洋 <input type="checkbox"/> 航空・宇宙 <input type="checkbox"/> 電気電子 <input type="checkbox"/> 化学 <input type="checkbox"/> 繊維 <input type="checkbox"/> 金属 <input type="checkbox"/> 資源工学 <input type="checkbox"/> 建設 <input type="checkbox"/> 上下水道 <input type="checkbox"/> 衛生工学 <input type="checkbox"/> 農業 <input type="checkbox"/> 森林 <input type="checkbox"/> 水産 <input type="checkbox"/> 経営工学 <input type="checkbox"/> 情報工学 <input type="checkbox"/> 応用理学 <input type="checkbox"/> 生物工学 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 原子力・放射線 <input type="checkbox"/> 総合技術監理		
居住県名	<input type="checkbox"/> 広島県 <input type="checkbox"/> 岡山県 <input type="checkbox"/> 山口県 <input type="checkbox"/> 鳥取県 <input type="checkbox"/> 島根県 <input type="checkbox"/> その他(県名 )		
勤務先			
連絡先	E-mail		<input type="checkbox"/> 会社 <input type="checkbox"/> 自宅
	FAX		<input type="checkbox"/> 会社 <input type="checkbox"/> 自宅
	TEL		<input type="checkbox"/> 会社 <input type="checkbox"/> 自宅

- 注1) 資格は該当するものに■(または☑)を入れる。  
 注2) 区分で会員とは日本技術士会会員を指し、該当するものに■(または☑)を入れる。  
 注3) 技術部門は技術士か修習技術者のみ、該当するものに■(または☑)を入れる。  
 注4) 連絡先は(会社・自宅)のうち該当するものに■(または☑)を記入し、E-mail等を記載。  
 注5) 本個人情報、本行事の参加申込み以外には使用しません。

問合せ先：〒730-0017 広島市中区鉄砲町1-20  
 第3ウエノヤビル6階  
 公益社団法人日本技術士会 中国本部

TEL:082-511-0305 FAX:082-511-0309 E-mail: [ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp](mailto:ipej-hiro@rapid.ocn.ne.jp)



＜講演会場＞

広島大学東千田キャンパス地域連携フロア SENDA LAB

広島市中区東千田町1丁目1-89 TEL : 082-542-7305



地図データ ©2025 200 m



※広島大学東千田キャンパス 地域連携フロア SENDA LAB HP  
アクセス案内より転載